

危険物 仮貯蔵 仮取扱い 実施計画書 (例)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住所 浜松市〇区〇〇町〇〇番地
届出者 氏名 浜松 次郎
電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

貯蔵・取扱場所	浜松市中央区下池川町〇〇番地の〇				防火地域別	用途地域別
					指定なし	指定なし
貯蔵・取扱いに 使用する部分の 概要	屋	敷地面積	m ²	屋	敷地面積	〇〇 m ²
		建築面積	m ²		敷地の概要	変電所内 〇m×〇m
	内	建物の概要	外			
危険物の種別 品名及び数量	第四類第三石油類 (絶縁油) 〇〇リットル 指定数量の 〇〇 倍					
目的	震災等により被災した変圧器等を修繕、点検するため。					
貯蔵・取扱いの 方法	<ol style="list-style-type: none"> 変圧器の修繕・点検のため、変圧器内部の絶縁油を一旦抜き取り、仮設タンク等で貯蔵し、内部修繕・点検が終了後に変圧器内に再度注油する。 保有空地を〇m確保する。 標識・掲示板を設置し、関係者に次の事項について注意喚起を行う。 〔危険物仮貯蔵、仮取扱い所〕「品名・数量・倍数」「火気厳禁」 保有空地の周囲にバリケードを立て、空地を確保する。 敷地への出入り管理を徹底し、いたずら・盗難を防止する。 作業前と作業後に点検を実施し、その結果を記録する。 危険物の抜き取り等を行った変圧器の数及び危険物の延べ数量を記録する。 					
安全対策	<ol style="list-style-type: none"> 変圧器等、ポンプ、仮設タンクのアースを確保する。 仮設の防油堤を設置し、漏洩防止シートの敷設等の流出防止対策を講じるとともに、配管の結合部からの流出防止対策としてオイルパンを設置する。 危険物の取扱いは、原則として危険物取扱者が行う。 危険物を取り扱う者は、静電安全靴を使用する。 					
消防設備の状況	第5種消火設備 粉末消火器〇本					
管理責任者 (危険物 取扱者)	住所・氏名	浜松市中央区下池川町〇〇番地の〇 浜松 太郎				
	免状種類等	乙種4類 / 交付年月日 H27.1.1 / 交付番号 00001 / 交付知事 静岡				

備考 位置・構造・設備及び付近50m以内の公衆集会所、その他住宅等を記入した見取図を添付してください。

仮貯蔵・仮取扱い実施計画書（危険物等から危険物の抜き取りの安全対策の例）

